

平成30年度  
共同生活援助事業所  
アットホームのぞみ  
事業報告書

社会福祉法人あけぼの福祉会

# 目 次

I. 利用者の状況	P2～P3
1. 入退居状況	
2. 事業所と担当職員の状況	
II. 職員の状況	P3
職員の異動について	
III. 研修／会議等の状況	P4
1. 職場外研修／会議等の実施状況	
2. 職場内研修の実施状況	
IV. 大空会(利用者本人の会)年間行事の実施状況	P5
V. 生活支援の実施状況	P5～P6
1. 事業所運営会議の実施	
2. 夜勤職員の配置について	
3. グループホーム利用者の会(大空会)のバックアップ	
4. 事業実施内容について	
VI. 健康管理の実施状況	P6
1. 日常生活における予防及び衛生	
2. 日常の健康管理	
3. 健康診断の実施と各種検診の受診	
VII. 避難訓練について	P7

# I. 利用者の状況

## 1. 入退居状況

(アットホームのぞみ、ホームつばさ、ヴィラ・コスモス、ホーム翔、ラフォーレ)

月	現員	入退居状況		異動の状況
		入所	退所	
4	28			
5	28			
6	29	1		在宅女性利用者 新規利用
7	29			
8	29		1	6月入居女性利用者 退寮 札幌市GHへ
9	29			
10	29			
11	29			
12	29			
1	29			女性利用者1名ヴィラ・コスモスからアットホームのぞみへ異動
2	29			
3	29			
合計	325	1	1	

## 2. 事業所と担当職員の状況(平成31年3月31日現在)

あけぼの福祉会 共同生活援助事業所

管理者 小野 裕

### ①アットホームのぞみ

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員
A. Yさん	Y. T	O. E	Y. Y I. Y Y. F	O. Y K. M M. K S. S S. A
K. Tさん				
S. Mさん				
N. Kさん				
N. Tさん				
N. Yさん				

### ②ホームつばさ

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員
A. Hさん	Y. T	O. E	M. N S. H A. F	O. Y K. M M. K S. S S. A
O. Mさん				
K. S さん				
K. Yさん				
S. O さん				
T. Yさん				

③ヴィラ・コスモス

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員
I. Tさん	Y. T	O. E	福澤 京子 I. Y Y. F	O. Y
I. Mさん				K. M
K. Yさん				M. K
S. Mさん				S. S
T. Yさん				S. A

④ホーム翔

利用者名	担当職員				
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
A. Tさん	Y. T	O. E	M. Y S. H A. F	O. Y	I. T T. M K. M O. T
I. Hさん				K. M	
O. Mさん				M. K	
S. Yさん				S. S	
H. Yさん				S. A	
W. Yさん					

⑤ラフォーレ

利用者名	担当職員				
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
O. Kさん	Y. T	O. E	N. T K. M Y. Y M. Y	O. Y	I. T T. M K. M O. T
K. Tさん				K. M	
S. Kさん				M. K	
H. Yさん				S. S	
M. Hさん				S. A	

※個人情報の取り扱いにご配慮下さいますよう、よろしくお願いいたします。

## II. 職員の状況について

平成30年度職員の異動について

- ・平成30年 4月 1日付 Y. F 支援ワーカーを採用
- ・平成30年 6月 1日付 O. E 看護師を採用 (あけぼの学園兼務)
- ・平成31年 2月18日付 O. T 生活支援員 (夜間) を採用
- ・平成31年 3月31日付 S. A 生活支援員 退職
- ・平成31年 3月31日付 T. M 生活支援員 (夜間) 退職

### Ⅲ. 研修／会議等の状況

#### 1. 職場外研修／会議等の実施状況

月	日	研修名	開催地	派遣職員名
5	21～22	全道施設長セミナー	札幌市	Y. T
6	6	施設見学	札幌市	Y. T
7	4～5	北海道知的障がい関係支援員研修	札幌市	M. K
7	20	メンター研修	札幌市	S. S
8	3	障がいのある児童生徒の性についての指導・支援	余市町	K. M Y. Y
8	8	権利擁護セミナー	札幌市	Y. T O. Y
10	12	事業者集団指導	倶知安町	Y. T
10	23～24	あけぼの学園父母会職員合同施設見学	札幌市	Y. T
12	6～7	北海道障がい者虐待防止・権利擁護研修	札幌市	Y. T
12	10～11	北海道知的障がい関係支援員研修	札幌市	M. Y
1	16～17	幹部職員研修会	札幌市	O. Y
1	29～30	人材確保・定着セミナー及び 避難確保計画作成セミナー	札幌市	Y. T
2	18～20	相談支援従事者研修(サビ管向け)	札幌市	O. Y
2	21～22	全道施設長研修	札幌市	Y. T
3	5	自閉症児・者のライフステージに合わせた支援について	小樽市	O. Y

#### 2・職場内研修の実地状況

- ・平成30年10月11日 月形町の福祉推進事業について(あけぼの福祉会が共催した研修に参加)
- ・平成30年11月12日 ADHDとLDの基礎知識(あけぼの学園で実施した研修に参加)
- ・平成30年11月27日 防犯対策講習会(あけぼの学園で実施した研修に参加)
- ・平成31年 3月26日 障がい者の権利擁護について(あけぼの学園で実施した研修に参加)

#### IV. 大空会(利用者本人の会)年間行事の実施状況

月	活動内容	月	活動内容
4月	役員会	10月	役員会
5月	定例会	11月	定例会
6月	役員会 大空会交流会	12月	役員会
7月	定例会	1月	定例会
8月	役員会	2月	定例会 新年会
9月	定例会 大空会旅行	3月	定例会

#### V. 生活支援の実施状況

##### 1. 事業所運営会議の実施

職員会議前に、役職職員が議題を調整、周知後日程を定め毎月実施した。また、各グループホームに係るスタッフが随時、ショートミーティングを行い業務の統一を図った。

##### 2. 夜勤職員の配置について

夜勤職員を円山地区と大浜地区にそれぞれ1名ずつ配置した。なお、大浜地区の夜勤者については近隣のグループホーム全体（アットホームのぞみ、ホームつばさ、ヴィラ・コスモス）の急病等緊急時の対応も行なうこととし、夜間における安全体制を確保した。

##### 3. グループホーム利用者の会（大空会）のバックアップ

利用者の会（大空会）が発足して22年目を迎え、利用者自身が地域での生活のことや自分たちの将来について考える場、またスポーツや余暇を通して交流を図る場として大切な役割を担っている。

役員会と定例会を隔月で開催し、円滑に話し合いが進むようにサポートを行った。

##### 4. 事業実施内容について（定例会・役員会は除く）

###### ①. 大空会交流会

- ・平成30年6月9日  
ファミリーボウル岩内、松尾ジンギスカン

###### ②. 大空会新年会

- ・平成31年2月8日  
いわない高原ホテル

###### ③. 大空会旅行

- ・平成30年9月28日～29日  
グループホーム利用者全員での一泊旅行  
登別市 利用者28名・職員16名 温泉入浴・バイキング・水族館見学

###### ④. その他の行事 《個人実施状況含む》

- ・4月22日 全町クリーンナップ運動参加
- ・4月24日 小樽市外出～買物（3名）
- ・4月26日 札幌市外出～買物（2名）
- ・5月15日～18日 東京旅行（2名）

- ・ 6月18日 小樽市外出～買物（1名）
- ・ 6月24日 寿都町外出～食事（1名）
- ・ 7月7日～9日 岩内神社祭り グループホーム毎で外出
- ・ 7月14日 ニセコ方面ドライブ（4名）
- ・ 7月21日 アリスの里町内会バーベキュー参加 利用者3名・職員1名
- ・ 8月2日～3日 旭川市外出～買物・お墓参り（1名）
- ・ 8月31日 石狩市～母納骨（1名）
- ・ 9月14日 GH 保護者会の実施～地域交流センター会議室  
参加保護者5名・職員9名
- ・ 9月20日 利用者健康診断
- ・ 11月6日 小樽市外出～買物（2名）
- ・ 11月18日 今金町外出～養護学校祭引率（1名）
- ・ 11月26日～29日 東京旅行（2名）
- ・ 12月23日～24日 札幌外出 クリスマスディナーショー参加（1名）
- ・ 1月10日～11日 札幌市外出～買物（2名）
- ・ 1月12日～13日 札幌市外出～買物（1名）
- ・ 1月30日～31日 札幌市外出～買物（1名）
- ・ 2月2日～4日 札幌市外出～買物・プロレス観戦（1名）
- ・ 2月13日 札幌市外出～買物（2名）
- ・ 2月22日 小樽市外出～買い物（2名）
- ・ 3月7日 健康診断
- ・ 3月11日 小樽市外出～買い物（2名）

## VI. 健康管理の実施状況

### 1. 日常生活における予防及び衛生

- ①. 生活習慣として、手洗い及び手指消毒を励行する事とし（洗面所にはアルコール消毒機器を常設）また、手拭用のタオルを用意し、一回毎一人一枚ずつ使いきるようにし、間接的な感染を防いだ。
- ②. 入浴時には全身の怪我や皮膚の状態を観察する等し、異常があれば迅速に対応した。
- ③. 温度、湿度の調整を心掛けた。
- ④. 怪我等が予測される環境については、速やかに整備を行った。

### 2. 日常の健康管理

- ①. 検温は毎朝測定し、以上のあるときは、看護師に連絡し通院、又は常備薬で対応した。
- ②. 週1回体脂肪、血圧を測定し健康状況の把握に努めた。
- ③. インフルエンザの予防接種を行った。
- ④. 感染症予防のマニュアルを作成し、健康管理に努めた。
- ⑤. 通院後の見守りや静養等に関し、細心の注意を払い悪化を防いだ。

### 3. 健康診断の実施と各種検診の受診

- ①. 年2回の健康診断の他、岩内町で実施する各種検診（胃癌、肺癌、結核、婦人科検診）を受診し、早期発見に努めた。
- ②. 町内の歯科に協力を依頼し、歯科検診および治療に努めた。

## VII・避難訓練について

- ①. 年4回、火災を予測しての避難訓練、通報訓練を実施し、消防署への報告を行った。
- ②. 年2回津波、地震を想定しての避難訓練を行った。
- ③. 避難場所、避難待機場所を整備し、日常的に災害についての意識付を行った。
- ④. 原子力災害について、岩内町防災連絡会への出席、さらには実際の広域避難訓練へ参加し、意識の向上を図った。

### 《広域避難訓練》

平成30年10月22日 伊達市 北海道社会福祉事業団 太陽の園 利用者5名、職員2名参加